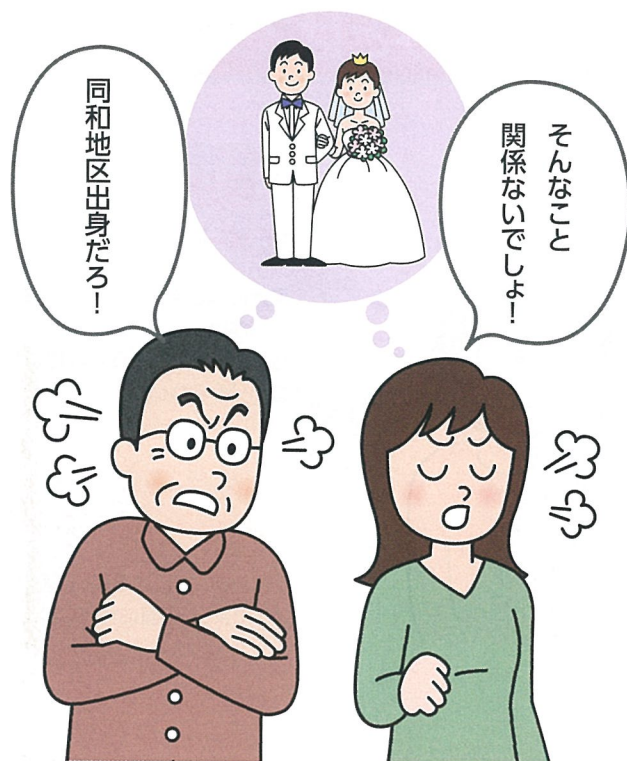


同和問題の解決に向けて

このような言動について、あなたは許せますか？



なぜ、このような差別発言が起こるのでしょうか？

意図しなくても、発した言葉によっては、相手の尊厳を傷つけたり、まちがった情報を広めることがあります。



なぜ、インターネット上での差別書き込みをするのでしょうか？

誰が書いたか分からないと思って、書くためです。このような書き込みは、軽い気持ちで書いたとしても、卑劣な差別行為になります。

このような差別的な言動は、正しい理解の不足、また偏見や根拠のない噂に影響されて生じた意識から発せられるものです。これらは、人権侵害行為として決して許されるものではありません。

あなたの中に、このような誤った考えが 残っていませんか？

同和地区の人が住むところを分散すれば解決するのでは・・・

「同和地区の人たちが、住むところを分散すれば解決する。」というのは、部落差別は差別される側に問題があるという誤った考え方です。地区外に出ている地区出身者やその家族でも、身元調査により差別されるということは許されるものではありません。

差別は自然になくなるので、そっとしておいた方が良いでしょう・・・

「同和問題は、そっとしておけば自然になくなる。」というのは、差別を受ける人たちに問題を押し付け、結果的に差別を温存させる誤った考え方です。さらには、まちがった情報や噂話が広がることによって、差別の助長にもつながります。

同和問題の解決に向けて、 私たちはどうすればよいのでしょうか？

私たち一人一人が、問題解決に向けて行動しなければなりません。

そのために、人権講演会や啓発活動に積極的に参加し、理解を深め知識を身につけることが大切です。同時に、様々な立場の人たちと交流を深め、差別を許さない心を育むことが大切です。

